



Russell Hobbs

Smart in the kitchen...

14420JP

ラッセルホブス スタイルホワイトコーヒーマーカー



取扱説明書 保証書

本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。

- この取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。販売店とお買い上げ日のご記入を必ずお受けください。
- 必ずこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。

はじめに

この度はラッセルホブス商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

ラッセルホブスは、ヨーロッパ、アメリカを始め、世界各国で高く評価されているイギリスの家庭用電気製品ブランドです。本製品は、ラッセルホブスから日本向けに特別に開発されたものです。

ご使用になられる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、商品使用にお役立てください。

目次

安全上のご注意	4～6
各部の名称	7
ご使用の前に	8～10
ご使用方法	11～14
お手入れの仕方	15
仕様	15
「故障かな?」と思ったら	16
アフターサービス	17～18

この取扱説明書は安全なところに保管しておいてください。この製品を他人に譲渡する時は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。また、包装は使用する前に取り払ってください。ただし、製品が正常に作動するのを確認するまで、梱包・包装類は捨てないでください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、人体への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになられる方がいつも見られる場所に必ず保管してください。

表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる内容を以下の2つに区分し、説明しています。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症※¹等を負う可能性が想定される内容



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が障害※²を負う可能性および物的損害※³のみの発生が想定される内容

- ※¹ 重症とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※² 障害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- ※³ 物的障害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



⊘の記号はしてはいけない「禁止」を示します。



一般的な禁止



水濡れ禁止



濡れ手禁止



分解禁止



接触禁止



●の記号は、必ずしていただく「強制」を示します。



必ず行う



差し込みプラグを抜く



警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症等を負う可能性が想定される内容



不安定な場所や熱に弱い敷物の上、壁やカーテン・火気の近くでは使用しないでください。火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。感電、けが、やけどをする恐れがあります。

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。火災の原因になります。

コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災、感電の原因になります。



15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱し発火する恐れがあります。

電源プラグは、刃および刃の取付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。火災の原因になります。



本体を水につけたり、風呂場や流し台など水を利用する場所の近くでは使わないでください。また野外では使用しないでください。ショート・感電の恐れがあります。



電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火することがあります。

お手入れの際や使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や火災の原因になります。



改造はしないでください。修理技術者以外は、分解したり修理しないでください。火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

安全上のご注意



注意

取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う可能性
および物的損害のみの発生が想定される内容



コーヒーメーカー本体を転倒させないでください。湯が流れ出てやけどする恐れがあります。

ウォータータンクの中に水以外のものを入れないでください。熱湯、牛乳、酒、コーヒーなど水以外のものを入れると故障の原因になります。また、硬度の高いミネラルウォーターも使用しないでください。

付属のカラフェ以外は使用しないでください。抽出漏れなどによるやけどの原因になります。

コーヒーの抽出中やコーヒーが残っているときは、本体を移動しないでください。コーヒーがこぼれやけどする恐れがあります。

ウォータータンクが空の状態では使わないでください。過熱して発火することがあります。ウォータータンクには300ml(水量計の目盛2)以上、1800ml(目盛12)以内で使用ください。

コーヒーを抽出後、コーヒー粉のかすを残したままにしないでください。故障の原因になります。



必ず付属のカラフェをセットしてお使いください。カラフェなしで使用するとやけどの恐れがあります。

抽出が終了したら電源を切ってください。ホットプレートが加熱し、火災や故障の原因となります。

続けてコーヒーを抽出する場合は、10分以上本体を冷ましてから使用ください。間をおかず連続して使用すると故障の原因になります。



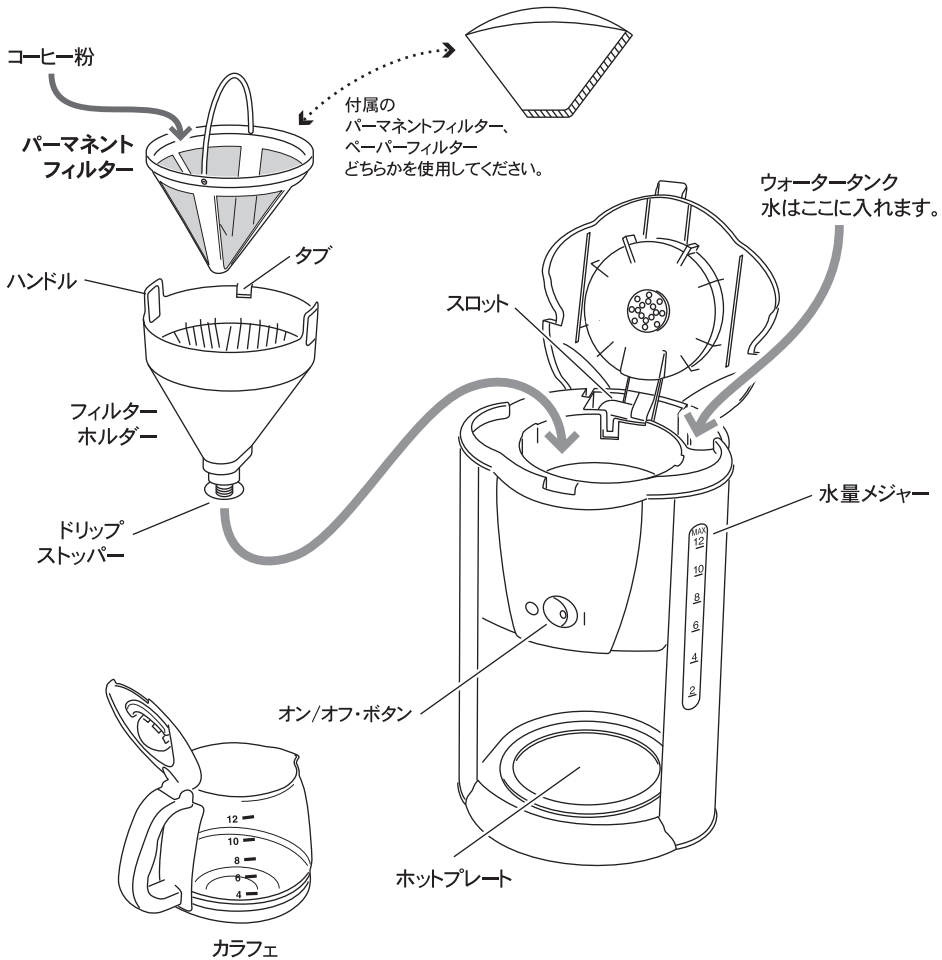
本体を移動するときは、カラフェを別にして移動してください。カラフェが落下して破損し、けがをする恐れがあります。



使用中や使用直後は抽出口や蒸気口、ホットプレートに手を触れないでください。高温ですのでやけどの原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。

各部の名称



ご使用の前に

このコーヒーメーカーでは、2カップから12カップのコーヒーを抽出できます。抽出されるコーヒーは、コーヒー粉や本体内部に水分が残るため、ウォータータンクに入れた水量より少なくなります。1カップ分150mlの水で、約125mlのコーヒーが抽出されます。

使用前の洗浄

初めてご使用になる時や長期間使わないで保管してあった場合は、コーヒー粉を使わずに以下の手順で洗浄運転を必ず行ってください。

1. フィルターホルダーをセットします。パーマメントフィルターやペーパーフィルター、コーヒーはセットしないでください。
2. ウォータータンクに満水(12カップ分)入れます。
3. ホットプレートにカラフェをセットします。
4. 電源スイッチを入れ、湯を抽出します。
5. 抽出終了後、すぐにオン/オフ・ボタンを押して保温状態を解除してください。抽出されたお湯は捨ててください。

付属のカラフェやパーマメントフィルター、フィルターホルダーは別途水洗いしてください。

水と粉の計量について

このコーヒーメーカーでは、2カップから12カップのコーヒーを抽出できます。抽出されるコーヒーは、コーヒー粉や本体内部に水分が残るため、ウォータータンクに入れた水量より少なくなります。1カップ分150mlの水で、約125mlのコーヒーが抽出されます。

カップ数に対しての コーヒー粉と水と抽出の量目安

カップ数	コーヒー粉	水量	できあがり量
12杯	96g	1800ml	1500ml
11杯	88g	1650ml	1375ml
10杯	80g	1500ml	1250ml
9杯	72g	1350ml	1125ml
8杯	64g	1200ml	1000ml
7杯	56g	1050ml	875ml
6杯	48g	900ml	750ml
5杯	40g	750ml	625ml
4杯	32g	600ml	500ml
3杯	24g	450ml	375ml
2杯	16g	300ml	250ml

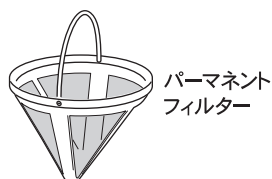
上記のコーヒー粉の目安は、一般的なコーヒー粉と水量に基づいたものです。コーヒーの濃度は使用するコーヒー豆やローストの仕方、水の量で変わりますので、お好みに合わせて調節してください。尚、コーヒー粉はティースプーン山盛り1杯が約4gとなります。コーヒー粉の挽き方は中挽きがおすすです。細挽きやエスプレッソ用は目詰まりの原因となりますので向きません。

フィルターについて

このコーヒーメーカーでは、付属のパーマネントフィルターと市販のペーパーフィルターが使えます。

パーマネントフィルターを使用する場合

ペーパーフィルターは使用しません。

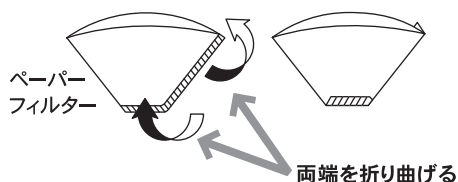


- ・パーマネントフィルターは使用後に洗浄すれば繰り返し使用できます。
- ・コーヒーの抽出量はペーパーフィルターに比べ、若干多くなります。また、抽出時間も少し短くなります。
- ・ペーパーフィルターに比べ紙の匂いや味に影響されませんので、コーヒー本来の味を引き出します。また、コーヒー豆の持つ油脂成分をフィルターが吸い取りませんので、よりコーヒーのアロマが生きた味わいとなります。できるだけ新鮮で質の良い豆をお選びください。質の良いコーヒーほど、このフィルターを使用することをおすすめします。
- ・抽出されたコーヒーにはコーヒー粉の微粉が残る場合があります。

ペーパーフィルターを使用する場合

付属のパーマネントフィルターは使用しません。

- ・市販のペーパーフィルター(1×4または#103サイズ)をご使用ください。ペーパーフィルターのサイズが小さいとコーヒー粉があふれる場合があります。
- ・ペーパーフィルターは下の図のように端を折り曲げて使用します。折り曲げないと抽出中にシール部がはがれることがあります。



- ・抽出後コーヒー粉をフィルターごと捨てられるので、お手入れが簡単です。
- ・コーヒーの抽出量はパーマネントフィルターに比べ、少なくなります。また、抽出時間は少し長くなります。
- ・ペーパーフィルターで抽出したコーヒーは、パーマネントフィルターで抽出したもの比べ、コーヒー豆の特長を抑えた軽い味わいになります。雑味を取り除く効果がありますので、安定した味のコーヒーを抽出します。

ご使用の前に

計量スプーンについて

このコーヒーメーカーに計量スプーンは付属されていません。別途ご用意ください。尚、このコーヒーメーカーでは、軽量スプーンの大きさを約8gになるもので計算しています。また一般的なティースプーンの場合、山盛り一杯は約4gになります。

付属のカラフェについて



付属のカラフェはこのコーヒーメーカー専用です。他のカラフェや保温ポットなどを使用しないでください。

カラフェの水量目盛は、できあがりのカップ数ではなく、ウォータータンクに入れる水量の目安です。でき上がるコーヒーはカラフェの目盛より少なくなります。



注意

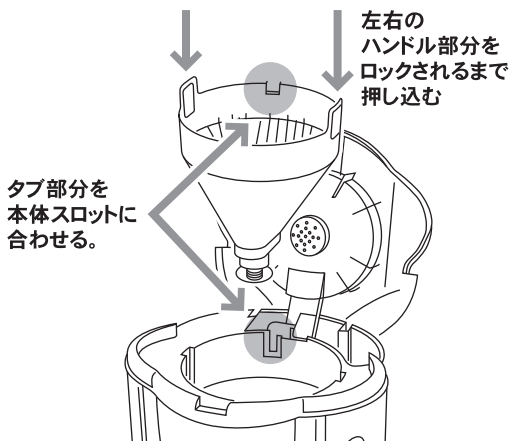


強い衝撃を与えないよう取り扱いってください。
直接火にかけたり、電子レンジで使用しないでください。変形や破損の原因になります。

ご使用方法

通常のコーヒーの入れ方

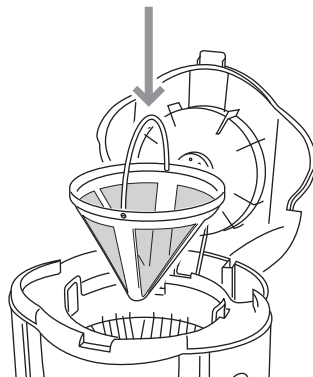
1 フィルターホルダーをセットする



本体を水平で安定した台に設置し、フィルターホルダーをセットします。フィルターホルダーのタブの部分を本体のスロットに合わせてセットしてください。左右のハンドルを上から押して、しっかりとロックされるまで押し込んでください。

2 フィルターをセットする

パーマネントフィルターを
方向を合わせてセット。

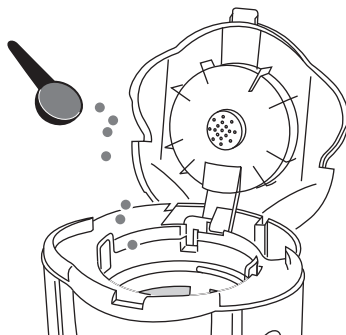


フィルターホルダーにフィルターをセットします。付属のパーマネントフィルターまたはペーパーフィルターをお使いください。市販のペーパーフィルター(1×4または#103サイズ)をご使用ください。ペーパーフィルターのサイズが小さいとコーヒー粉があふれる場合があります。

3 コーヒー粉を入れる

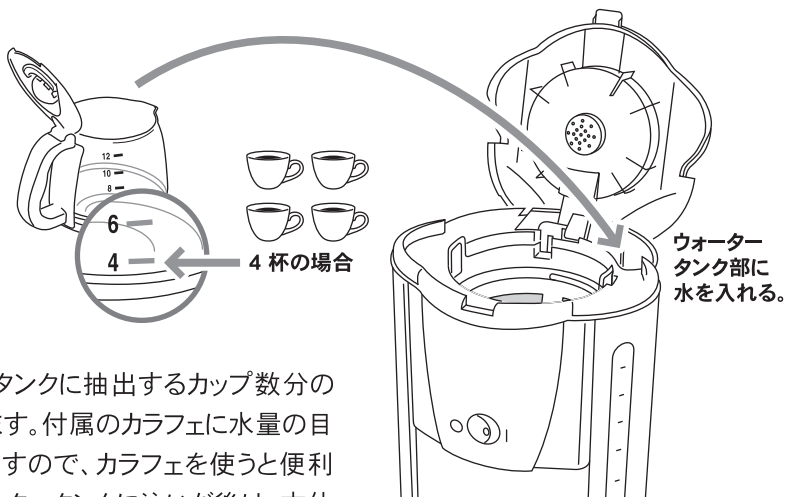
抽出するカップ数分のコーヒー粉を量って入れ、表面を平らにします。

コーヒーの量と粉の目安については8ページの「水と粉の計量について」をご覧ください。



ご使用方法

4 ウォータータンクに水を入れる

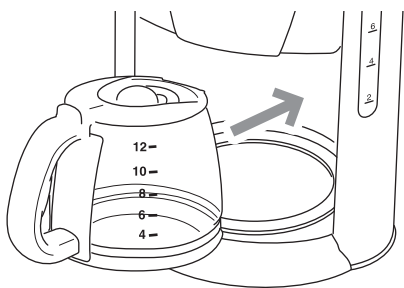


ウォータータンクに抽出するカップ数分の水を注ぎます。付属のカラフェに水量の目盛がありますので、カラフェを使うと便利です。ウォータータンクに注いだ後は、本体の水量計の目盛でも確認してください。

水量計は2カップ(300ml)以上から表示します。

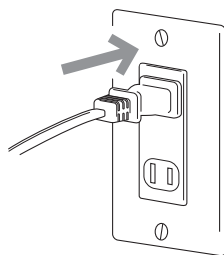
5 カラフェをセットする

カラフェをホットプレートにセットします。ホットプレートに固定されるまでカラフェを奥に押し込んでください。



6 コンセントに電源コードを差し込む

フタを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込みます。

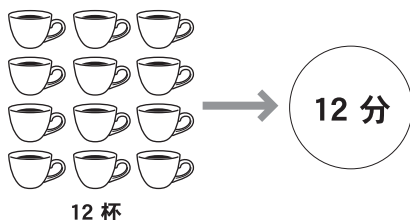
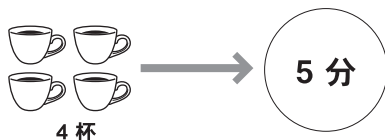


7 抽出を開始させる

オン/オフ・ボタンを押すと、赤い電源ランプが点灯し、コーヒーの抽出が始まります。



カップ数による抽出時間



4カップの場合で約5分、12カップの場合で約12分で抽出が終わります。抽出終了前に本体上部から蒸気が多量に出ますので、触れないようにご注意ください。

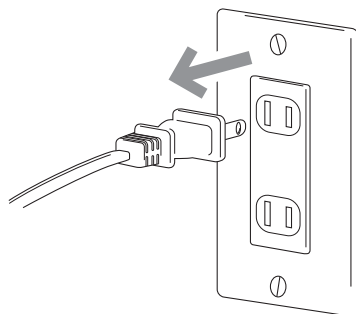
8 抽出が終わる

抽出が終了したら保温状態になります。オン/オフ・ボタンを押して電源を切ります。

注意

- ・ コーヒーは時間の経過とともに酸化し、風味を損ないます。お早めにお召し上がりください。
- ・ 抽出が終了したら電源を切ってください。ホットプレートが加熱し、火災や故障の原因となります。
- ・ 抽出仕立てのコーヒーは非常に熱くなっています。コーヒーを注ぐ際には火傷にご注意ください。

9 抽出後、コンセントを抜く



ご使用にならない場合は、必ず電源を切って、コンセントから電源プラグを抜いた状態にしておいてください。

ご使用方法

アイスコーヒーを作る

深煎りのコーヒー粉またはアイスコーヒー用粉をご用意ください。

■アイスコーヒーの粉の目安

1. 氷を入れないでコーヒーを冷やす場合

1カップ当たり = コーヒー粉8g

(通常と同じ量)

2. 氷でコーヒーを冷やす場合

1カップ当たり = コーヒー粉12~16g

(氷で薄まるため多めに入れます。)

※コーヒー粉が入れられる量は96gまでです。

1 コーヒーを抽出する

使用方法の項1~9の手順に従って、コーヒー粉、水をセットし、コーヒーを抽出します。

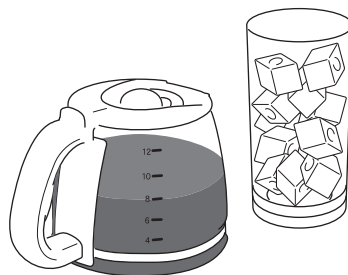
2 抽出後、電源を切る

コーヒーが抽出されたら、すぐに電源オフにして、カラフェを取り出します。ホットプレートには余熱が残っていますので、カラフェは外したままにしてください。

3 コーヒーを冷やす

カラフェから別の容器に移し替え、冷蔵庫でコーヒーを冷やします。お好みで氷、牛乳、ガムシロップなどを加えてお召し上がりください。

すぐに召し上がる場合



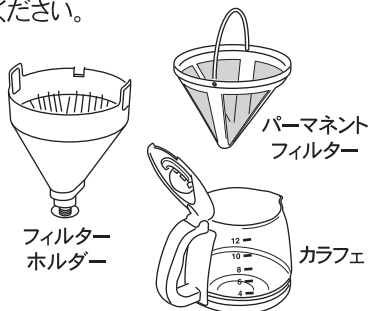
すぐに召し上がる場合は、氷を入れたグラスに抽出したコーヒーを注ぎ、かき混ぜて冷やしてからお召し上がりください。冷やすための氷が解けますので、あらかじめ濃い目に抽出されるよう、コーヒー粉の量を調節してください。

お手入れの仕方

- 必ず電源プラグを抜き、本体が完全に冷めてからお手入れしてください。
- コーヒーを抽出後のコーヒー粉は、使用後に捨ててください。

水洗いできるもの

付属のカラフェ、フィルターホルダー、パーマメントフィルターは、使用の都度洗浄してください。



水洗いできないもの

本体は水洗いせず、外装部を湿らせた柔らかい布で拭いてください。



警告



お手入れの際、本体を水につけたり、丸洗いしたりなど絶対にしないでください。ショート・感電の恐れがあります。



注意



外装部の拭き取りにアルコール、ベンジン、シンナー、磨き粉、タワシなどは使わないでください。傷がついたり、変色・変形をおこし、故障の原因となります。

本体の電源スイッチ・ボタン部、内部は、水をかけたり濡らしたりしないでください。故障の原因となります。

付属のカラフェやフィルターホルダー、パーマメントフィルターは食器洗浄器で洗わないでください。変形や破損の原因になります。

仕様

種類	ドリップ式(水容器一体型)	サイズ	W23.0×D22.0×H35.5cm
モデルNo.	14420 JP	本体重量	2.7kg
電源	100V 50/60Hz	コードの長さ	1.3m
消費電力	950W	最大容量	1.8リットル (抽出量12カップ 1.5リットル)
材質	亜鉛メッキスチール、ガラス ポリプロピレン	原産国	中国製

「故障かな?」と思ったら

以下のことをお確かめになり、それでも症状が改善しない場合には、お買い上げの販売店、もしくは弊社までご連絡ください。

コーヒーが抽出されない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグがコンセントに入っていますか。●スイッチはONにしましたか。 (ランプは点灯していますか。)●ウォータータンクに水はいれましたか。●カラフェは正しくセットされていますか。
抽出時間が長い	<ul style="list-style-type: none">●ミネラルウォーターなどカルシウム分の多い水を使用していませんか。以下の手順に基づき、パイプ内洗浄してください。 <ol style="list-style-type: none">1. フィルターホルダーをセットします。パーマメントフィルター、ペーパーフィルターはセットしないでください。2. ウォータータンクに約1000mlの水とレモン1個分の絞り汁を入れます。3. ホットプレートにカラフェをセットします。4. 電源スイッチを入れ、湯を抽出します。5. 2回くらいこの作業を繰り返します。6. 最後にレモンの臭いを取り除くため、水だけで2回繰り返します。
抽出量が少ない	<ul style="list-style-type: none">●コーヒー粉を多く入れていませんか。●長時間、保温状態にしていませんか。
抽出液に油が浮いている	<ul style="list-style-type: none">●コーヒー豆に含まれている油脂分が抽出中に溶け出したものです。ペーパーフィルターを使用すると、この油脂分の抽出が軽減されます。

アフターサービス

保証について

- ・この取扱説明書には、保証書がついています。保証書は販売店にて販売店名、お買い上げ日を記入していただきますと無効になりますので、ご注意ください。また、この取扱説明書の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。
- ・保証期間はお買い上げ日から1年間です。保証規定の内容により無料修理またはお取り替えいたします。（保証期間でも有料修理となる場合がありますので、保証規定をよくお読みください。）
- ・保証期間後の修理は、販売店または弊社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼される場合

- ・故障かな?と思ったらご使用をやめて、18ページの保証規定並びに保証書の内容をよくお読みいただき、お買い上げの販売店または弊社にご連絡の上、修理をお申し付けください。
- ・修理をお申し付けの際は、商品名と故障の状態を詳しくお知らせください。

部品について

付属品や部品のご購入については、買い上げの販売店、もしくは弊社にお問い合わせください。

弊社修理受付

お取り扱い、お手入れについてのご不明な点や、修理のお問い合わせは、お買い上げの販売店、もしくは弊社までお問い合わせください。

株式会社 大石アンドアソシエイツ

アフターダイヤル



0120-520-227

※お客様の個人情報は、弊社製品のご相談への対応や修理などに利用させていただき、ご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を弊社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。



警告



ご自分で分解・修理は絶対しないでください。火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または弊社にご相談ください。